

ご意見・ご提案		受付年月日	令和5年7月12日
件名	別室登校部屋の専属教師について		
内容	<p>子どもの通う中学校の別室登校部屋に専属の先生がいることで、教室に入りにくい子や、不登校気味の子どもが一貫した支援を受けることができ、安心できる居場所となっています。しかし、再来年には専属教師がいなくなるとのことですが、予算の関係で支援を手薄にせず、継続しなければならぬと考えます。未来ある子どもたちのため、ぜひ検討していただきたいです。</p> <p>また、岡山県にはない不登校特例校の設置についても教えてください。</p>		
回答		回答年月日	令和5年7月27日
担当部課	教育委員会事務局 学校教育課		
内容	<p>別室登校部屋専属教師は、岡山県の不登校対策別室指導実践研究（心の居場所推進プロジェクト）として、令和4年度から配属されています。実践研究事業のため、今後継続されるかどうかは分かりかねます。市としても今後も専属教員の確保ができるよう、県に要望していきたいと考えています。市では独自に登校支援員や、別室支援員、生活支援員等を配置しており、今後も子どもたちが安心して学校へ通える環境づくりに努めます。</p> <p>また、不登校特例校は、全国で24校が開校されています。特別な教育課程を作成し、個々のスタイルに合わせて学習を進めていきます。詳しくは文部科学省や不登校特例校のホームページをご確認ください。</p>		